

重機用火災センサー

(無線式/有線式)

発火を紫外線検知で瞬時にオペレータへ通報、 初期消火に役立つ!!



●紫外線で発火を検知するとなぜ通報が早い?

発火すると同時に炎から紫外線が発せられるためです。

熱検知は発火箇所周辺の熱が上がってからの検知となります。煙検知は空間内に煙が立ち込めてからの検知となります。

紫外線検知はそのような検知方式よりもはるかに早い検知が可能です。

●高感度だから発火したての小さな炎でもしっかり検知

どんな小さな炎からも紫外線は必ず発せられます。その紫外線をしっかり検知。

熱や煙は風で拡散してしまうことがあります。しかし紫外線は妨害を受けにくいので高い確率で検知されます。

このセンサーは2cmの炎なら5m離れて、1mの火柱なら70m離れて検知するほど、高感度です。耐熱性、耐震性に優れ、完全防水のこのセンサーは重機火災の検知に対し、たいへん信頼性が高い商品です。

●カンタン装着、カンタン配線、センサー複数配置などアレンジも可能

センサーはブラケット一体型なので取り付けたい場所にビスどめをし、電源用の配線をするのみです。しかも+-の極性を間違えても動作する安全設計です。またアラーム1個にセンサー複数個、という組み合わせも可能です。(センサー接続数 無線式:最大40台 有線式:最大4台)

●検知時間の調節も可能

作業現場の環境では、溶接の火花・殺菌灯など、人工的に紫外線を放つものに影響を受ける場合があります。

このような場合、センサーがすぐに反応しないように検知時間を延ばすことがカンタンにできます。

(検知時間:0.5秒、4秒、8秒、12秒)

重機用火災センサーについてのお問い合わせは、ぜひ最寄りのキャタピラー販売店までどうぞ。

キャタピラー・ソリューション・エンジニアリング株式会社